



暮らしを豊かに演出する ガレージハウス

三重県 Kさんの家

家族構成 / 夫 39歳 妻 39歳 長男 10歳 長女 6歳
本体工事費 / 2300万円

家族がのびのびと暮らせる住まい

愛車のためのインナーガレージを持つ「ガレージハウス」、そして「外部の視線を遮断したプライバシーベトリゾット空間」という要望をコンセプトとして計画されたKさんの家。敷地は57坪、車2台分のガレージを設けるには決して広いとはいえず、また三方を隣家に囲まれ、唯一開かれた北側の前面道路の向かいにも家が建つ、というロケーションの中で、Kさんは「プライベートな「リゾート空間」を確保するのは容易ではないな」と思ったそう。

「なんとか夢を実現させようとハウスメーカーを探していたとき、たまたまデプロホームのショールーム

✓CHECK! 動線

スムーズな動線計画

玄関と直結したインナーガレージ、一巡できるような空間を構成したLDKなど、ストレスのない動線計画がなされているKさんの家。デプロホームが目指す「生活空間を重視した家づくり」の基本コンセプトとなっているのが、「動きやすさ」＝「使いやすさ」という考え。廊下という無駄をはぶくことで、動きやすく、空間にのびやかさを感じられるようにした。



WEST MIE

デプロホーム

コンセプトは「デザイン性とエコロジー」。
フリーオーダーにより、建主の個性に合わせた満足度の高い住まいを実現

PROFILE

「デプロ」とは、デザインの「D」とエコロジーの「E」に、そのプロ集団であるという「PRO」を合わせた造語。環境に配慮したデザイン性の高い住まいを提供するだけでなく、土地探し、資金計画を含めて、家づくりを総合的にサポートしてくれる。ことに頭を悩ます資金面については「住宅ローンアドバイザー」の資格を持つ葦堂社長自らがアドバイザー。理想の住まいを実現する総合プランを提案できるのが強み

DATA

社名 / デプロホーム
代表 / 葦堂嘉久
住所 / 〒515-0055 三重県松阪市田村町235-1
アドバンスモール内
☎ 0598-25-5146
年間建築棟数 / 新築7～8棟
社員数 / 4名
平均坪単価 / 55万～60万円
建築地域 / 三重県全域
設立 / 2001年3月
定休日 / 第1・3水曜日、第2・4日曜日、祝日
アフターメンテナンスの対応
・随時要望に合わせて対応するほか、有料の保証あり

代表のコメント

建主にとって「何から始めていいのかわからない」の家づくり。わが社では土地・建物・資金計画のすべてを提案し、家づくりをトータルコーディネートすることで、満足度の高い住まいを提案しています



葦堂嘉久(だいでうよしひさ)
1971年三重県生まれ。芸能プロダクション勤務を経て実家の建築資材会社に戻り、2001年にデザイン建築に特化した「デプロホーム」を設立、現在に至る。'08年第15回住宅コンテスト「TH大賞」地域優勝賞など数々の賞を受賞



ショッピングモール内にあるショールームでは、施工事例の模型や写真を納めたファイルを自由に見ることができる



ームを見つけたんです。ハウスマーカーにはない自由な設計とデザイン性の高さに惹かれました。それでプランを出していたら、理想の家になっていたのをお願いすることにしました(夫)

デプロホームが提案したのは、インナーガレージのある1階に主寝室と水回り、2階にLDKと子ども室というプラン。車2台を収容するガレージの広さは約10坪。その上をバルコニーとして、LDKにはここからたっぷり光が差し込むようにした。

注目すべきはバルコニーを囲む高さ180cmの外壁。前面道路からはもちろん、隣家と向かいの家からの視線も遮断するこの壁によって、建主の要望である「外部の視線を遮断したプライベートリゾート空間」を実現させた。「バルコニーが広いので壁が高くても圧迫感がないし、明るくて風通しもよく快適です。外からの視線も全然気にならないし、視線を遮るためのレースのカーテンもいらな

んですよ(妻)。
また、回遊できるLDKやロフトでつながる子ども室など「動きやすさ」にポイントをおいた動線計画もデプロホームのこだわりのひとつ。暮らしの中で使いやすさを実感し、心を豊かにしてくれる空間。デザイン性だけでなく、生活空間を重視する、それがデプロホームの家づくりだ。



右ページ上/北側外観。北側敷地の場合、建物を前面道路ギリギリまで配置し、南側に庭を設けて採光を確保しがちだが、あえて建物をセットバックして生まれたスペースを家族のコミュニケーションの場に。また、来客時には最大2台駐車できる。右ページ中・下/玄関とつながるインナーガレージ。車が出たら、子どもたちの遊び場にもなり、雨天時は雨に濡れずに家に入れるのも魅力だ。上/子ども室前から見たリビング。写真左に見えるダイニングテーブルは対面式キッチン前に置かれ、キッチンから納戸を通して子ども室、そしてリビングへと2階フロアはぐるりと回遊することができる。左/キッチンから見た2階リビング。小上がりになった畳スペースの下は収納になっている。また左側の全開できる開口部で採光を確保し、バルコニーも含めた広々とした空間を実現する



✓CHECK!

使いやすさ

暮らしやすさを追求した空間

生活の中でどうしてもごちゃごちゃしてしまうキッチン回りをすっきりと見せる壁面収納や、掃除しやすさを考えてガラスを使った洗面台。そしてミニマムな空間を有効的に使うロフトなど、随所で使いやすさ、暮らしやすさに配慮。住む人の目線に合わせて設計し、フルオーダーで建主の「理想の住まい」を実現した。



左上／キッチンの背後に設けられた収納は、炊飯器やレンジ、ゴミ箱など、キッチン回りのものを収納 右・左下／子どもたちの部屋はロフトで互いに行き来することができる。将来は家具を置くなどしてロフトを仕切る予定だとか 左中／洗面台には夫の要望でガラスを採用。「どんなに汚れても、掃除をすればピカピカになる」と夫。壁面との境目に目地がないのも「掃除しやすいように」との配慮から。壁には水が跳ねる部分にタイルが貼られている



✓CHECK!

プライバシーの確保

高い外塀で外部の視線を遮断

北向きの敷地ということもあり、建物正面の開口を最小限にとどめ、採光・通風は東側バルコニーを中心に計画。広々としたバルコニーをプライベートなものにしているのが高さ180cmの外塀だ。開口を全開すれば、LDKとバルコニーが一体になり、「プライベートリゾート空間」となる。



上/正面外観の左側、ガレージ上部の黒い外壁の内部がバルコニー。外からはバルコニーの存在さえ分らない 右/主寝室の一角に設けられた夫の書斎 左/主寝室。前面道路に面するこの部屋は、高い位置に開口を設け、さらに磨りガラスを採用してプライバシーを確保

MY FAVORITE

「ふたりとも映画が好きで、結婚前にも一緒に映画を観に行っていた」とのこと。家の中のあちこちに映画関係のグッズやポストカードが飾られている。ポストカードは結婚式の招待状の返信用に使ったもので、それぞれにお祝いのメッセージが書かれている思い出の品。新しい家に移り、飾る楽しみが増えたとか



右上/ガレージの開口には映画のキャラクターのミニチュアが 右下/友人たちからのメッセージが込められたポストカード 左/家のあちこちに飾られたグッズが空間のアクセントになっている

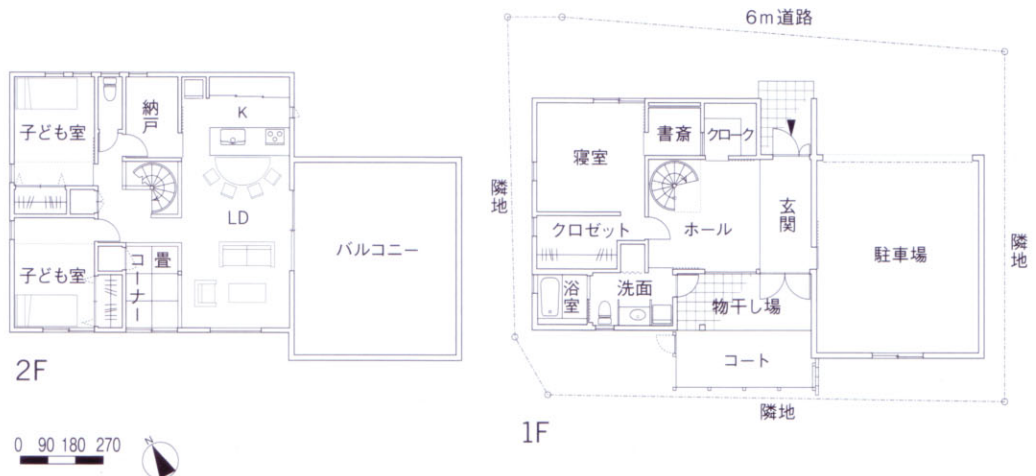
DATA

敷地面積 / 188.20㎡ (57.03坪)
 延床面積 / 163.95㎡ (49.68坪)
 1階 / 89.43㎡ (27.10坪)
 2階 / 74.52㎡ (22.58坪)
 用途地域 / 第1種住居地域
 建ぺい率 / 60%
 容積率 / 200%
 構造 / 木造軸組工法
 本体工事費 / 2300万円
 竣工 / 2007年8月

INSTRUMENTS

キッチン/ヤマハリビングテック
 窓・サッシ/トステム
 照明器具/パナソニック電工
 (リビング・ダイニング)

撮影 / 母倉知樹
 取材・文 / 角田多佳子



2F
 0 90 180 270

1F